

会 議 要 旨

会 議 名	令和6年度 第2回館山市社会教育委員会議
開 催 日	令和7年2月12日(水) 午前10時00分から
開催場所	館山市コミュニティセンター1階 第1集会室
出 席 者	社会教育委員9名、教育長、教育部長、事務局6名
公開・非公開の別	公開
非公開の場合の理由	
傍 聴 者	0 名
【会議概要・結果等】 1. 開会 2. 教育長あいさつ 3. 議事 (1) 令和6年度社会教育・社会体育実施事業報告について 生涯学習課、博物館、図書館、中央公民館、スポーツ課より令和6年度実施事業について報告。 その後、質疑、意見交換 (2) その他 4. 閉会 【質疑応答・意見等】 (委員) ①生涯学習出前講座について、様々な場所で同じ講座を受講した際、同じ資料で決まった内容であることが何件かあった。現在の取組や事例等の変化のある情報を入れ、講座の内容を要望に合わせてもらうことは可能か。 ②子ども会の数が減少しているのを、人数が少ない地域を1つの子ども会にする等、親子で活動する場として盛り上げることはできないか。 ③館山中学校の跡地活用について、空き教室やグラウンドを地域のサークルや子どもたちが使えるようにしてほしいという意見もあるが、進捗状況はどうか。 ④部活動の地域移行について、館山市の状況を聞きたい。 ⑤館山市が所有するバスの利用時間が非常に短い。市の代表として参加する場合でも、時間の制限があり開始に間に合わず、使用することができない。利用時間を改正してほしい。 (生涯学習課回答) ①対応は可能である。申込みの際に、申請者と講座担当者間で要望を伝えて調整してほしい。 ②子ども会が年々減少していることは承知している。子どもの減少だけではなく、保護者の役員の負担を理由に休止するところもある。皆、同じ課題を抱えていると思うので、子ども会の統合等も提案していきたい。 (教育部長回答) ③館山中学校の跡地利用については、企画課が担当である。近隣の方や地元の役員の方に意見を伺ったが、案が出なかったため、市に任せることになった。令和7年度、活用案の公募をし、交渉して活用方法を決める。 ④部活動の地域移行については、教育総務課が担当である。正直、館山市は思うように進んでいないのが現状である。3月に開催する会議で、各団体の代表者からの状況確認と教育総務課からの説明を行う予定である。 (中央公民館回答) ⑤館山市のバスについては、管財契約課が担当で運転業務を委託により運行して	

いる。運転手の1日あたりの労働時間が決まっており、時間を延ばすには運転手を2人乗せなければならない、現契約では対応できないため、どうしても制限されてしまう。公民館講座も時間内で対応するようにしている。

(委員) ③館山中学校の跡地利用について、民間を入れるという手段もあるが、地元の子どもやサークルが使えると地域としては良い。

(教育部長回答) 企画課に伝える。

(委員) 今年の若潮マラソンの際に、駅前の花壇に植栽する花が、菜の花からアイランドポピーに変わった。咲き方がまばらで、ランナーも残念がっていた。来年は菜の花に戻してほしい。

(スポーツ課回答) 駅前の花壇については、観光みなと課が担当である。頂いた意見を伝える。

(委員) 本日、塚原緑地研究所の提案で、ラジオ体操同好会で城山公園にツツジを植える作業があったが、皆、高齢である。

(委員) 休日に親子で植えることはできるか。

(委員) 先日は親子でパンジーを植えたが、今回は山の上まで登ったり、穴を掘ったりする作業があるので、大人でないと難しい。

(委員) 地方スポーツ振興費補助金が不採択となったが、再び申請するか。博物館の文化財マップは、地域ごとにあるので、散歩コースの参考になる。スポーツ課が作成したチラシの内容と、結び付けられるのではないかな。

(スポーツ課) 令和7年度については、補助金の有無をまだ、スポーツ庁が示していない。単年補助なので、結局は補助金なしで事業をやらなければならないため、申請は考えていない。なお、チラシのブラッシュアップを図っていく。

(委員) スポーツ課に相談すれば、スポーツ推進委員からボッチャの指導者を派遣することができる。幅広い世代でも少人数でもできるので、活用してほしい。

(議長) 屋内温水プールの建設の方向性がわかれば教えてほしい。

(スポーツ課回答) 財政状況が厳しく、負担をかけない方法を検討する。現在、意見を頂いているところ。財政状況をふまえ、市民が水に親しめる環境づくりをしたい。

(委員) 文化庁の文化芸術振興費補助金は毎年募集があるのか。

(生涯学習課回答) 文化庁が予算措置した場合の補助金であり、いつまで実施するかは不明である。1自治体あたり850万円が上限であり、希望する団体が複数いる場合は、話し合いの上、分割する。

(委員) 補助金の有無がわかるのはいつ頃か。

(生涯学習課回答) 文化庁からの通知が来てからわかる。

(委員) サークルフェスティバルの40周年記念の交流会では、物価高により、30周年の際と同じ予算では厳しかった。世の中の状態を見て、予算を充ててもらえるとありがたい。

(委員) 図書館の読書通帳は貯まると良いことがあるのか。

(図書館回答) 銀行の通帳のように、過去に自分が読んだ本を記録できるようになっている。

(議長) 出前人形劇はとても良い事業だと思う。幼児期～学童期が伸びる時期であるため、事業を広げてほしい。

以 上